令和元年度石川療育センター児童発達支援事業所評価

令和元年 10 月から令和 2 年 1 月にかけて、児童発達支援をご利用されているお子さまの保護者さま向けアンケートと、児童発達支援を担当している職員の自己評価を実施致しました。その結果を公表致します。

1. 保護者さまのご満足度に関する結果

ご協力くださいました保護者さまは対象者 38 名の内の 33 名に配布し、29 名の方からご回答を頂きました。以下に結果の内訳をグラフで示します。

お子さまは療育センターに通うことを楽しみにしていますか



療育センターの支援に満足されていますか



昨年度に比べて療育センターに通うこと、療育センターの支援に満足されている保護者さまが割合 にして増加しており、今後も皆さまにご満足いただける療育を提供してまいりたいと存じます。

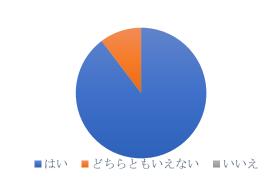
2. 保護者様アンケートの結果

【環境・体制整備】

お子さまの活動に合わせた広さのスペースが十 活動スペースは、本人の特性に応じた環境にな 分に確保されていますか



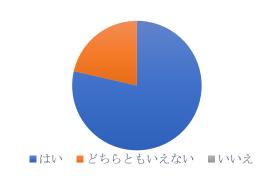
っていますか



職員の配置や専門性に満足していますか



活動スペースは、清潔で、心地よく過ごせる環 境になっていますか。また、お子さまの活動に 合わせたスペースとなっていますか。



【適切な支援の提供】

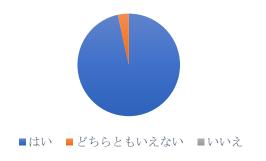
お子さまと保護者さまのニーズや課題が客観 的に分析された上で、児童発達支援計画が作 成されていると思われますか



児童発達支援計画には、「発達支援」、「家族支 援」、「地域支援」の支援内容からお子さまの 支援に必要な項目が適切に選択され、その上 で、具体的な内容で作成されていますか



児童発達支援計画に沿った支援が行われてい 活動プログラムが固定化されないよう工夫さ ますか



れていると思われますか



【保護者さまへの説明等】

支援の内容、利用者負担等についての説明は 十分だと思いますか



日頃からお子さまの状況を保護者さまと伝え 合い、お子さまの健康や発達の状況、課題に ついて共通理解ができていますか



「児童発達支援計画」を示しながら、支援内 容の説明がなされましたか



定期的に、保護者さまに対して面談や、育児 に関する助言等の支援が行われていますか



保護者さまに対して家族支援及びそれにあた るプログラムが行われていますか



父母の会の活動支援や、保護者会等の開催に より保護者さま同士の連携が支援されていま すか



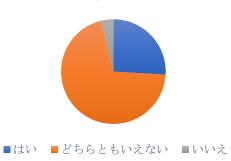
相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応 されていると思われますか



お子さまや保護者さまとの意思の疎通や情報 伝達のための配慮がなされていると思われま すか



会報やホームページ等を通しての、支援内容 や事業所の姿勢についての情報発信は十分だ と思われますか

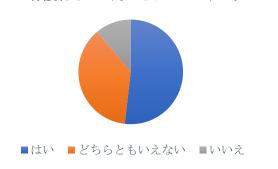


個人情報の取り扱いに十分に注意されている と思われますか



【非常時等の対応】

緊急時対応や感染対応、防犯の各マニュアル非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、 は保護者さまに周知されていますか。



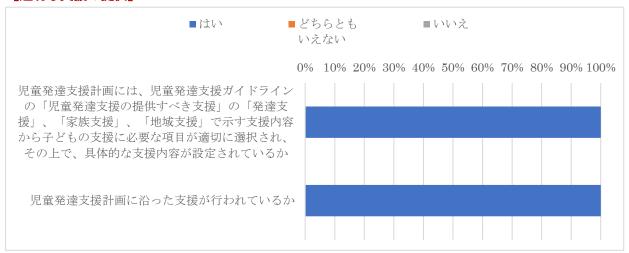
その他必要な訓練が行われていますか



3. 事業所評価アンケートの結果

放課後等デイサービスと重複する項目は放課後等デイサービスの事業所評価の結果をご参照ください。

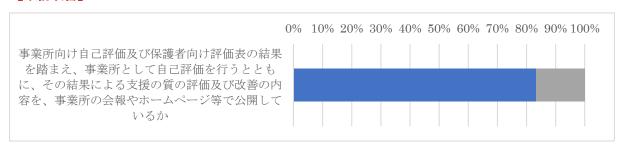
【適切な支援の提供】



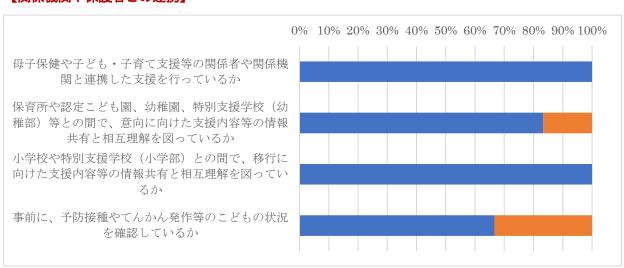
【保護者さまへの説明責任等】



【業務改善】



【関係機関や保護者との連携】



4. 課題の検討と改善策

事業所評価アンケートの実施順に課題の検討と改善策をまとめました。

【環境体制】

保護者さまから、複数のご意見を頂きました。「屋外遊びができるとよい」「その日にあった遊びができている」「空調が個別だとよい」「空調の音が気になる」「もう少し広いとうれしい」「1階のトイレに荷物かけがほしい」「廊下、トイレはいつもキレイです」「1階は施設独特の臭いがする」です。

活動に関する整備は会議室を利用するなど、可能な範囲で活動場所の確保を実施します。また、 空調の整備・清掃を行い、トイレに荷物がかけられるフックを設置し、臭気対策をすることで環境 体制の改善をしていきます。

【適切な支援の提供】

「親では分からない課題を教えてくれる」、「相談ができる」、「気になっていることを伝えるとその 日の予定を変更してくれる」「パターンをくずす取り組みがあっても良いと思う」というご意見があ りました。

保護者さまには、ある程度のご満足を頂いているようです。また、個別のニーズに関しては診察 あるいはモニタリングで丁寧にお伺いし、お子さまに合わせたよりよい療育につなげていきたいと 考えています。

【保護者さまへの説明責任等】

自己評価においては、いずれの職員もガイドラインに沿って作成された個別支援計画について、保 護者さまに説明を行い同意を得ているようです。今後も継続していきたいと思います。

【関係機関や保護者との連携】

保護者さまからは、保護者さま同士の交流にご満足を頂いている割合が少なく、交流会の開催を増 やして欲しいというご要望がありました。また、会報(広報紙あいじ)やホームページをご存じない 方、あるいは情報発信が十分とまでは言えないという評価が多く見られました。

今年度、年中のお子さんをお持ちの保護者さま向けの保護者会と、就学前の年長のお子さんをお持ちの保護者さま向けの学習会を実施しました。いずれも、ご参加くださった方の大多数の方がご満足されてお帰りになられました。プログラムとしてペアレントトレーニングも開始しており、年長のお子さんをお持ちの保護者さまにもご参加いただきました。保護者会の回数を増やすことは難しいですが、内容を充実させて継続していきたいと思います。ホームページはリニューアルを検討中です。URLをご存じない方が多く、ご周知頂けるよう待合ロビーでアナウンスしていきます。また、広報紙あいじもより多くの方に読んでいただけるよう、引き続き待合ロビーに配置しておきます。

自己評価では、関係機関との連携した支援について「センターとして出来る範囲でしているが、求められているニーズに十分ではない」と言う意見や、予防接種やてんかん発作等について「医師の確認はあるが、十分とは言えない」「予防接種の確認は行なっていない」という意見も見られました。

また、相談支援専門員との連携や保護者さまを通じて必要な場合に園とのやり取りをしていますが、連携に関するニーズが多様になってきていること、およびご利用者の数が増加していることも

あり、十分とは言えないと感じている支援員もいるようです。現状で出来る範囲の連携を継続していくことと、ケースによってはより密なやり取りを検討していくこととします。加えて、予防接種の確認は医師が初診時に行っており、診察時には随時、確認をしてもらっていくこととします。

【緊急時の対応】

保護者さまのアンケートでは昨年同様に、緊急時等のマニュアルの周知と訓練の実施に関して、十分とされる割合が少なかったです。

昨年度から、避難経路をセラピーの部屋に掲示をしており、防犯マニュアルや感染症対応マニュアルについては、重要事項説明書でふれられていますが、保護者さまに周知されるには至っていないようです。また緊急時及び避難訓練に関しては月に1回実施しており、救命救急の研修も医師の指導の下で年間3回実施しています。こうしたことが周知されるようホームページにて情報を発信していきます。